

## 「桃栗経営のすすめ」 ～リーダーのための50のヒント～

### 第一章 マーケティング編

1. 競争戦略の本質
2. 何によって「価格」が決まるのか
3. 「まずは何を捨てるべきか」を考える
4. 噴水効果とシャワー効果
5. 中小企業は「人がすべて」です
6. 「顧客第一主義」の二つの視点
7. 「エコロケーション」で現在位置を確認する
8. 「割れ窓理論」を会社経営に応用する
9. 「付加価値」の本質
10. 会社経営は登山の如し
11. 無駄を削ぎ落として足枷を外す
12. 商売繁盛のコツは「後引く味」
13. 成功者は応援され上手である
14. 楽しく儲かる方法は？
15. 大切なのは「バランス感覚」です
16. 中小企業が目指すべき「年輪経営」

### 第二章 マネジメント編

17. リーダーに求められるもの
18. 「さざれ石」のような組織
19. 「ナマズ効果」で緊張を織り交ぜる
20. 「他人の個性」は変えられないもの
21. 箱根駅伝に思うこと
22. 最大の無形資産とは
23. 「当たり前」のレベル
24. それって成長？それとも・・・膨張？
25. その船はどこを目指しているのか
26. 「実力差」とは「実行力」の差である
27. 「植えられた場所で咲く」ということ
28. 「慣性の法則」の二つの側面
29. 優れたリーダーの条件とは
30. 「肩書き」の意味するところ

31. 人間関係を立体的に捉えてみる
32. 「根の部分」を意識する

### 第三章 自己成長編

33. 高く跳ぶために
34. 「やるかどうか」の判断基準
35. 成功の先にあるもの
36. 自然性の人生を歩む
37. 時間の棚卸しをする
38. 深掘りして直径を広げる
39. 稲の生き方に学ぶ
40. 支点を固定してレバレッジを効かせる
41. 情熱に年齢は関係ない
42. 「バタフライ効果」で人生が劇的に変わる
43. 「言葉選び」にフォーカスしてみる
44. 「夢」は、あってもなくてもよい？
45. 「継続」するための秘訣とは
46. 陰と陽は表裏一体である
47. 「モチベーション」という燃料を補充する
48. 読書を継続することの意味
49. 「実践」しなければ、知らないのと同じ
50. 「自分株式会社」という発想

## 「桃栗経営のすすめ ②」 ～次世代リーダーへの50のメッセージ～

1. 「誰とつながっているか？」が、人生の質を決める
2. 「成功するアイデア」の生み出し方
3. 人の魅力はどこから生まれるのか？
4. 「楽をする」ことの本当の意味
5. 使ってはいけない、「どうせ無理」という言葉
6. 自分の成長は、誰かの幸せにつながっている
7. ノリと勢いで、世界観を広げていく
8. 少数派で生きていく覚悟を決める
9. 自らアクションを起こし、環境をつくり上げていく
10. 思考を深めるべく、ポキャブラリーを増やす
11. 「謙虚」と「感謝」で心を鍛える
12. 自分のなかの「忙しい」を疑う
13. 「だからこそ」を口癖にしてみる
14. 「評論家」ではなく「実践家」を心がける
15. 「やると決めてからやるまでのスピード」を意識する
16. これから（＝未来）が、これまで（＝過去）を意味付ける
17. 行動による「学び」をピンボケさせない
18. 人生は、螺旋階段の如し
19. 「忙しい時こそ冷静に」を心がける
20. 「無料」に潜むリスクとは？
21. 「先延ばし病」をどのように克服するか
22. アウトプットとインプットの好循環をつくり出す
23. 「検証」から目を背けてはいけない
24. 成功者の泥臭い部分にこそ学びがある
25. 「いい人」と、「嫌われたくないだけの自己中心的な人」とは、紙一重
26. 意識の「隔たり」をどのようにして乗り越えるか？
27. 抽象論でぼかすのではなく、個別具体的な行動を！
28. 檻の中から一歩踏み出し、まだ見ぬ世界へ！
29. 「失敗」を定期付け、解釈を変えていく
30. 自分の心に火をつける方法
31. 組織は「ノーム」に従って動く
32. 最終的には「なにくそ根性」があるかないか
33. 「GIVE」のスタンスが人を成長させる
34. 実はあなたも私も、グルグル回っていた!?
35. 生産性向上の鍵は、「メンバー同士のつながり」の深さ

36. 「集めたもの」ではなく、「与えたもの」だけが残っていく
37. 「目線を上げる環境」は、自分で作り出すもの
38. これからの時代のキーワードは、「困り込み」よりも「共感・共鳴」
39. 空白の「未来」を、何によって埋めるのか？
40. 幸福感を高めたいければ、主体的な行動を！
41. 無理はせず着実に、「1日1%」の成長を目指す
42. 「すべてが大事」という発想の落とし穴
43. 「縦のつながり」が、ブレない人生を可能にする
44. 逃げれば追いかけてくるのは、熊も仕事も同じ
45. 空気が読めても、行動しなければ意味が無い
46. 「やむにやまれぬ思い」が人を動かす
47. 「オヤジ化」を防ぐために気をつけたいこと
48. 「経験」は、「挑戦した数」によって積み上げられていく
49. これからの時代は天邪鬼な方がいい？
50. 経営者が果たす役割の大きさについて

## 「桃栗経営のすすめ ③」 ～人と組織が成長するための45の視点～

### 人の成長編

1. 人生という大海を漂流しないために
2. 逆境に対する「反応差」が運命を分ける
3. 学びの質と量は、「受け手」の姿勢で決まる
4. 自分の機嫌は、自分で選択できる
5. 「学んだ人には学んだ責任がある」という教え
6. 「相対評価」と「絶対評価」、どちらの人生を選びますか？
7. これから出会うすべてが、「自分自身」をつくっていく
8. プロとしての「屠龍技（とりょうのぎ）」を磨く
9. 常日頃、どんな言語を回していますか？
10. 「停滞期」は、次なるブレークスルー（＝成長）への準備期間
11. 「やる気」は後からついてくる
12. いま起きているのは、未来の自分に必要なこと
13. 「1人称の視点」を持つことで、世の中の見え方は変わる
14. それは人のためか？それとも自分のためか？
15. 「粘り強さ」を手に入れ、自分を諦めない
16. 今日一日、自分のベストを尽くしたか？
17. 人生を肯定的に過ごしたいなら、「感謝のサンドイッチ」がおすすめ
18. 「覚悟」とは、「何が起きても向き合っていく」と心に決めること
19. たった一つの情報で、見え方は変わる
20. 「ソーシャル・ディスタンス」を保ち、「マインド・ディスタンス」は縮める
21. 筋力（＝変化耐性）を身に付けるために、まずはリハビリ（＝ほんの少しの変化）から
22. 「聴く」は「話す」以上に奥深い
23. 大事にしたいのは、「共に成長している」という感覚

### 組織の成長編

24. 「意味」を与えなければ人は動かない
25. 「わりきらない経営」を目指す
26. 真の「働き方改革」とは、「ワーク・ライフ・インテグレーション（＝統合）」
27. 商売において忘れてはならない、たった一つの問い
28. 売っていることを知らない、という盲点
29. そびえ立つ「屋久杉」のような会社を目指しましょう
30. 中小零細企業に求められる「雑草魂」

31. 「頑張る木こり」になっていませんか？
32. 社風の良さは、感動を生み出す
33. プレイヤーと指揮者とは、まったくの別モノ
34. 最初のズレが、大きなズレを招く
35. 経営は、ジグソーパズルに似ている！？
36. 「原因」と「結果」の間に存在する「縁の力」
37. 目指したいのは、人の想いを感じる集団
38. 弱者にとって、激動期こそが大きなチャンス
39. 社内に、どんな川が流れていますか？
40. どうしてあなたのところで買わなければならないのか？
41. 記憶に残るのは、「幕の内弁当」ではなく「牛肉どまん中」
42. 中小企業は、「ベストセラー」よりも「ロングセラー」を
43. 「幸福度」と「生産性」はつながっている！？
44. 時代の急流ポイントを乗り切りましょう
45. 仕事の本質は、「収穫」ではなく「種まき」